

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

19.1.17
週報第 724 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第2週(1/7~1/13) (1週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	66 (46)	→
感染性胃腸炎	31 (8)	→
溶連菌咽頭炎	5 (2)	→
咽頭結膜熱	1 (1)	→
突発性発しん	1 (0)	→
RSウイルス	0 (2)	↘
水痘	0 (1)	↘
手足口病	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第1週(12/31~1/6)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より2.3倍増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より45%減少)
3位：伝染性紅斑 (全県で前週より38%減少)
4位：水痘
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
インフルエンザ：注意報 秋田市・能代・秋田中央・由利 本荘・大仙・横手・湯沢
水痘：注意報 秋田中央
伝染性紅斑：警報 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (1/15)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	手 足 口 病	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	25				1	6	1	2
小学校 (22)	15	1			1	1		
中学校 (8)	13					1		
高校(7)	17							1
特別支援 学校	1							

感染症情報収集システムより(人)

**伝染性紅斑(リンゴ病)に
注意しましょう!**

昨年から感染者
が秋田県でも
増えています

ほっぺに真っ赤な紅斑が出現することから「リンゴ病」とも呼ばれています。
10日の潜伏期間後、熱や咳等、風邪のような症状が現れ、その後、ほっぺに紅斑、身体に発疹が広がります。

妊娠中の女性が感染すると胎児に影響を及ぼしたり、流産の危険性があり、注意が必要な感染症です。

